

2019 年 7 月 8 日
株式会社 ディー・ディー・エス
www.dds.co.jp

クラウド本人認証「マガタマサービス」がバージョンアップ ～FIDO2 対応、顔認証および Chromebook へのログイン機能を追加～

指紋認証を始めとした様々なセキュリティソリューションを提供する株式会社ディー・ディー・エス（本社：愛知県名古屋市、代表取締役社長：久保統義、以下、DDS）は、次世代オンライン認証規格 FIDO（Fast IDentity Online）を利用したシングルサインオン（SSO）サービス「マガタマサービス」に、FIDO2 対応、顔認証および Chromebook へのログイン機能を追加したバージョンアップ版を、本日より提供開始することを発表いたします。

昨今、働き方改革への対応にともないクラウドサービスを業務で活用する企業が増えております。利用する場所や、利用端末の種類を問わないクラウドサービスは、利用者にとって非常に利便性が高いものの、ログインに必要なパスワードなどを第三者に盗まれることによって起こるなりすましや情報漏えいのリスクもはらんでいます。

「マガタマサービス」は、FIDO 認証によってパスワードを使用せず利用者本人であることを確認することで、クラウドサービスの利用におけるパスワード漏えいリスクを最小限にし、セキュリティ対策と利便性向上の両方を実現しています。

この度のバージョンアップでは、利便性の向上を図るとともに、利用可能なプラットフォームとして Chromebook（Chrome OS 搭載端末）を追加しました。

Chrome OS は、あらゆる作業をクラウドで行うことを推奨しています。クラウドストレージにデータを保存することで、盗難時の情報漏えいを防止するとともに、端末破損等で新しい端末を使う場合も、自動で設定やアプリを復元できる等ユーザーの利便性が高く、日本国内でも低価格の Chromebook を採用する団体が増えています。この度、Chromebook へのログイン機能を追加したことで、価格や利便性を重視して Chromebook を採用され、更にログインセキュリティも担保したいというニーズをお持ちのお客様にお応えすることが可能になりました。

【バージョンアップの内容】

- スマートフォン用認証アプリケーションによる FIDO 認証に加え、FIDO2 に対応しました。これにより、ウェブブラウザでのクラウドサービスへのログインに際し、FIDO2 準拠のセキュリティデバイスなどを利用した認証が可能となります。
- スマートフォン用認証アプリケーションに顔認証機能を追加しました。これにより、指紋認証機能が搭載されていないスマートフォンでも、インカメラを使った顔認証による FIDO 認証が可能となります。
- Chromebook 等、Chrome OS 搭載端末へのログインが可能となりました。スマートフォン用認証アプリケーション、FIDO2 準拠のセキュリティデバイス、ワンタイムパスワードなどを利用して Chromebook 利用時のログインセキュリティ強化が可能となります。

DDS は、今後も「マガタマサービス」の提供を通じ、企業における安全なクラウドサービスの利用をサポートしてまいります。



FIDO2 認証イメージ（ウェブブラウザでの FIDO2 セキュリティデバイスなどを利用した認証イメージ）

【本リリースに関するエンドースコメント】

今回、DDS 様が「マガタマサービス」を FIDO2 に対応して機能拡張されることをうれしく思います。DDS 様が国内において最も早い時期からメンバーとして参画されている FIDO アライアンスの目標はパスワードへの依存を解決することです。今回の発表により、企業がパスワードの抱える問題点の解決に FIDO 認証を採用するハードルが下がり、その普及がますます加速していくことを期待しております。

FIDO アライアンス Executive Council メンバー
FIDO Japan WG 座長
株式会社 NTT ドコモ
プロダクト部 プロダクトイノベーション担当部長
森山 光一様

《FIDO について》

「FIDO」はグローバルな非営利団体である FIDO アライアンスが標準化と普及を推進している認証規格です。FIDO 認証ではサーバーにパスワードのような秘密(認証情報)を保管せず、ローカルでのユーザー検証とオンラインでの検証結果の確認を分離することで、認証情報漏えいリスクを削減するとともに、ユーザーのプライバシーに配慮した認証を行います。FIDO 認証の導入で、パスワードに関連する様々な課題や問題から、ユーザーやシステム管理者を解放します。また、FIDO2 ではウェブ標準化団体である W3C と規格化したウェブ認証仕様（WebAuthn（Web Authentication））や、外部認証器を活用するための仕様（CTAP2（Client To Authenticator Protocol 2））が盛り込まれ、様々なプラットフォームでより簡便に FIDO 認証を利用できる環境が整備されました。

《マガタマサービス》

「マガタマサービス」は、業務で利用する複数のウェブサービスへのログイン情報をひとつにまとめてパスワードレスを実現します。パスワードの使い回しをなくして利便性・効率性を向上するとともに、認証には次世代オンライン認証規格「FIDO」に準拠した生体認証やワンタイムパスワード認証を利用することで安全性を強化するクラウドサービスです。

<https://www.dds.co.jp/product/3415/>

《株式会社ディー・ディー・エスについて》

DDS は、指紋認証ソリューションのリーディングカンパニーとして創業以来、産学連携による技術開発に積極的に取り組んでおります。多様化する情報セキュリティ・ソリューション・ニーズに対応可能な「多要素認証基盤 EVE MA」および「二要素認証基盤 EVE FA」を始めとする情報セキュリティ製品の開発・販売を行っております。

2014 年 4 月、オンライン認証の標準化団体である FIDO（Fast IDentity Online）アライアンスに、国内企業として初めて加入。2015 年 10 月に、FIDO 認定製品である指紋認証デバイス“magatama®”を発表、2017 年 5 月より、生体認証を活用した認証システムの構築を実現する

「マガタマプラットフォーム」を提供、本人認証の世界を広げる新しい認証サービスの普及に努めております。2018年7月、カレンシーポートとの協業を発表など、ブロックチェーンへの取り組みを開始しております。

株式会社ディー・ディー・エス ホームページ：<https://www.dds.co.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社ディー・ディー・エス

営業本部 マガタマ事業部 (TEL: 03-3272-7900)

Email: sales@dds.co.jp

※ プレスリリースに記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

※ プレスリリースに掲載されている内容、サービス／製品の価格、仕様、お問い合わせ先、その他の情報は、発表時点の情報です。その後予告なしに変更となる場合があります。また、プレスリリースにおける計画、目標などはさまざまなリスクおよび不確実な事実により、実際の結果が予測と異なる場合もあります。あらかじめご了承ください。